

こまき市民活動ネットワークの“今”がわかる！

ネットワークニューズレター

2009. 11
vol.10



特集

笑顔がはじけた！
市民まつり「城下町げんき村」

報告

■第1回 NPO 相談会

会員紹介

■有限会社 カミハギサイクル
■東部演劇サークル エチュード

- イベント・助成金情報
- ネットワークHOTニュース
- information

特集

城下町

げんき村

笑顔がはじけた！ 市民まつり「城下町げんき村」

「第30回小牧市民まつり」が10月17(土)・18(日)日に開催され、「風雲小牧山城」と銘打った小牧山会場で、こまき市民活動ネットワークは「城下町げんき村」を開村しました。

今年で4回目となる同村に、今年は27団体29のテントが立ち並び、体験を中心とした出店でにぎやかに来場者を迎えました。今回初の趣向として、レポーターが各ブースを回って紹介する会場アナウンスを採り入れ、各団体の代表者は日頃の活動やブースの宣伝など、熱心にPRに務めました。

初日は午後から激しい雨が降ったり止んだりをくり返し、そのたびにテントに駆け込む姿が見られる残念な天気で、来場者も今ひとつでしたが、2日目は爽やかな秋晴れに恵まれ、朝早くから多くの人々が訪れ、終日にぎわいました。



「げんき村」ならではの
個性的なブースがいっぱい！



今年も「ふるしきバルーン」は大人気！



レポーターのインタビューに
ちょっとドキドキ？！



ダイナミックな大道芸を披露した「あおき」のパフォーマンスに拍手喝采！



愛知県立小牧工業高校のボランティアサークル「ボランティア工房」のみなさんが、会場を盛り上げてくれました！



「げんきの木」には、今年もたくさんの感想をお寄せいただきました！



完成したばかりの作品を持ってニコリ♪この笑顔がげんき村の活力です！

★参加は以下の通りです★

児の森活動グループ／集い&ふれあい広場たけのこハウス／小牧フローラルアート教室／小牧自然歴史の会／小牧災害ボランティアネットの会／おじゃめの会こまき／小牧ケアサービスまごころ／育児支援サークルパタパタママ／愛林会／児里の家／野遊び塾リトル・トリー／フリーマーケットサークルガレージアヒル／生涯学習ボランティア・こまき／めいきん生協コープ小牧ネットワーク／まちの放送局つくろう隊／こぼりこまき／小牧市山野草の会／M-c P l a c e／新婦人小牧支部／全愛知建設労働組合小牧支部／小牧防災リーダー会／米野・スパローズ S C／家庭文庫ぱれっと／つみきの会／N P O 法人こまき安全なまちづくり協議会／こまきエコネット／友優の会／一色コスモスサポート学習の会

みなさん、おつかれさまでした！

報告

平成21年度 第1回 NPO 相談会開催

11月12日(木)、市公民館学習室4-4において「NPO相談会」を開催しました。

これは、市民活動を進める中で生じる様々な問題の解決に役立てていただくこと、こまき市民活動ネットワークが会員向けに設けたもの。昨年に引き続き愛知県 NPO アドバイザーの中尾さゆりさんを相談員に迎え、2団体が個別に運営方法や会計処理などについて相談しました。



相談に訪れた市民活動団体メンバーに、アドバイスをする中尾さん(写真左)。



市職員と市民活動センターのスタッフが、肩を並べて「スキルアップ講座」を受講。



午後からは中尾さんを講師に、日々、市民活動の相談窓口業務を行っている市役所生活交流課と市民活動センターの若手スタッフにスキルアップ講座を開講し、NPOに関する基礎知識を学びました。

有限会社 カミハギサイクル



黒に赤いラインの建物が目印です。
駐車場 23 台あり。

当社は小牧市小木東にある自転車の専門ショップです。ここ小牧には 8 年ほど前にお店をオープンしましたが、その前からお隣の豊山町に「空港店」としてお店を営んできました。今は「小牧店」がスポーツサイクルの専門ショップ、「空港店」がファミリー向けの自転車店という形態で、それぞれに特徴を持った自転車を取り扱っています。

小牧店は地域の自転車店の中でも最大規模の売り場面積で、展示自転車は数百台を数え、また自転車だけでなく、自転車にまつわるパーツ関係、ヘルメット、ウエアー等すべて取り揃え、お客様のニーズにあった自転車の楽しみ方をご提案できるよう、商品の展開に工夫しています。同時に当店で力を入れているのがサイクリングや走行会、講習会の開催です。初めてのスポーツ自転車を楽しく安全に乗りこなしていただくために、初心者ロードレース練習や自転車のメンテナンス講習、マウンテンバイク走行会、琵琶湖一周サイクリングなど、一年を通してイベントを企画し、お客様に楽しんでもらえるようにしています。

自転車は年齢や性別を問わず、手軽に楽しめるところが魅力です。また昨今いわれる環境の問題や美容や健康の促進にもとても良い乗り物です。自転車にご興味がある方はぜひ、カミハギサイクルにご来店ください。

(有限会社 カミハギサイクル 代表取締役 上萩泰司)

東部演劇サークル エチュード

「東部演劇サークル エチュード」は小牧市の演劇講座を通して集まった仲間たちによって、2001年に結成されました。現在は、25歳から上は60歳まで、男性3名、女性6名の総勢9名で活動中。それぞれ仕事や家事に勤しむ傍ら演劇活動をしています。

良く言えばバラエティー豊か、正直に言えば足並みの揃わないメンバー構成のため、「小牧市民舞台芸術祭」だけが毎年、唯一の発表の場になっています。そんなマイペースな私たちですが、観に来ていただいた方たちに「楽しかった」「また観に来たい」と思ってもらえる舞台をつくるため、準備や練習に半年以上の時間を費やして、本番に臨んでいます。

そして、今年も本番の11月22日(日)が間近に迫ってきました。今回、私たちは「日本わらいばなし」と題して、小噺の「貧乏神」と昔話の「へっこきよめご」を上演します。

小さなお子さんから大人の方まで楽しんでいただける、休憩なし1時間ちょっとのお芝居です。お時間に余裕のある方も、興味のある方も、「無料だし、ちょっと冷やかしに行ってみよう」という方も大歓迎。メンバー全員、ご来場をお待ちしています。

(東部演劇サークル エチュード 代表 榎崎義行)



昨年の小牧市民舞台芸術祭で演じた「雪わたり」のワンシーン。

イベント・助成金情報



■ 「ぱれっとのクリスマス おはなしのプレゼント」

日時 H21年12月23日(祝) 14:00~15:30
会場 味岡市民センター2階 視聴覚室
内容 絵本劇・パネルシアター・工作など
定員 50名 ※事前申込が必要です
参加費 一人200円
問合せ先 家庭文庫ぱれっと TEL・FAX:79-0585 (野地)

■ 積水ハウスマッチングプログラム第5回(H22年度)助成団体公募

対象事業 「積水ハウスこども基金」:次世代を担うこどもたちを育成することを目的とし、子どもたちの健全な育成に関わる活動

「積水ハウス環境基金」:サステナブル社会の構築に寄与することを目的とし、環境や生態系の保全に配慮した活動

応募資格 活動の継続性(原則として3年以上)があること、等

支援金額 A)「プログラム助成」:申請プログラムに対して助成
原則として、過去3年間の平均年間支出合計の30%以内または200万円のいずれか低い金額を上限とする

B)「基盤助成」:団体のインフラ整備、活動の質の向上、会員拡大などの用途への助成 助成額の上限は20万円

申込受付期間 2009年12月22日(火)まで ※締切日消印有効

問合せ先 積水ハウスマッチングプログラムの会事務局(コーポレート・コミュニケーション部CSR室小尾・東瀬・寺澤)
〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビルタワーイースト
TEL:06-6440-3440 FAX:06-6440-3369 E-mail:csr@sekisuihouse.co.jp

■下記リンク先をご覧ください

http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2009/information/matching_20091026.pdf

■ アウトドア自然保護基金プログラム支援先募集

対象団体 自然環境保護活動をしている団体

申込受付期間 常時

申込方法 下記の内容を簡潔に明記の上(申請書送付先)まで郵送でお送りください。また、審査の公平性を期すため、A4用紙で4枚以内に簡潔にまとめてください。

1. グループ、団体名
2. グループ、団体の目的
3. 過去の活動内容とその成果
4. 目的を達成するための今後の計画
5. 支援金の使用目的および金額

支援金額 100,000円から500,000円の範囲となります。

備考

・ 最終審査で詳しく活動の内容をお聞きする場合があります。

・ 基金の支給は原則として1年に1回とします。

・ 継続して基金を支給する場合は、原則として3年までを限度とします。

問合せ先

コンサベーション・アライアンス・ジャパン アウトドア自然保護基金プログラム係 福永宛
〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-12-12 (株)アライテント内
Tel:042-944-5855 Fax:042-944-5825

■下記リンク先をご覧ください

<http://www.ca-j.org/>

ネットワーク **HOT** ニュース

H21年度第2回理事会開催

11月6日(金)、名鉄小牧ホテルの喜楽の間において第2回理事会が開催されました。

議長の松田敏弘代表理事の進行で、伊藤かおり事務局長より上半期の中間事業報告および中間決算報告があり、22名の理事(内 代理2名、委任7名)により審議され、承認可決されました。



information information

市民活動センターで3ヶ月の社会体験をされた吉金伸高さんから感想をいただきましたのでご紹介します。

市民活動センターで ”働く” “経験をさせてもらって

市民活動センターで“働く”経験がしたいとお願いしたところ、代表の松田敏弘さん、事務局長の伊藤かおりさんたちが、自分にできる仕事を探してください、快く迎えてくださったことを感謝しています。

土谷美裕紀さんは、丁寧に仕事のやり方を教えてくださいました。ちょっと「？」と思ったときなど「土谷さん」と呼ぶと親切に教えてもらえて、嬉しかったです。

毎週一回、3時間という短い仕事でしたが、センターのみなさんは言葉足らずのボクにいろいろと声を掛けてくださったり、お喋りもでき、楽しいひととき、貴重な体験ができたと思います。

ボクは今、働くということに興味があり、できることなら自分の障がいを活かして、仲間と一緒に人に自分たちを伝えて行けるような活動をしたいと思っています。市民活動センターでの経験を活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

吉金伸高 (久保一色在住)



事務局便り・・・

市民まつりが終わり、ホッとするのも束の間、今年度の事業がまだまだ続く中、気を引き締めている事務局です。

また各委員会のみなさんにも、それぞれの活動のため、お忙しい中、事務局に足を運んでいただいています。

12月6日の市民まちづくりセミナー「親子まちづくり わくわく祭」ではコミュニティーの大切さを視点に、市内で活動する団体のみなさんからお話をうかがうほか、実行委員のみなさん自らが寸劇に挑戦(!)、その演技力にも注目が集まるどころです(プレッシャー?)。親子で遊べる体験ブースや、東春信用金庫と本会の協働による「東春アワード」の表彰も注目の集まるどころ。みなさんぜひ、お誘いあわせのうえお出かけください。

編集後記：小牧駅周辺のイルミネーションが点灯し、いよいよ暮れに近づいてきたと実感するこの頃。事務局では「今年もアツと言う間だったわ～」と言うのがこの時期の口癖になっています。きっとみなさんも同じ心境ではないでしょうか。ネットワークが迎える5回目のお正月もすぐそこ。月日の過ぎるのは本当に早いものですね。(ひ)

ネットワークニュースレター第10号

©発行・編集：特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク ©発行日：2009年11月17日

〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市民館4階

TEL:(0568)74-4011 FAX:(0568)74-4070

e-mail:info@npo-komaki.net HP:http://www.npo-komaki.net/